令和元年度　特別支援教育セミナー

８月７日（水）に本校主催の特別支援教育セミナーを実施しました。

猛暑の中、近隣の小学校・中学校の先生方、市内、県内の高等学校や特別支援学校の先生方、関係行政機関、本校の保護者の方々と多数ご参加いただき、ありがとうございました。

例年は、校内でセミナーを実施しておりましたが、本年は校内工事の関係で中間市中央公民館にて開催しました。

本校校長による挨拶

オープニングでは本校寄宿舎生徒が「北学太鼓」を発表しました。

講演では、一般社団法人「おかえり基金」理事長、土井ホーム代表　土井　髙徳　氏に「虐待・非行・発達障がい・困難をかかえた子どもへの理解と支援」という演題でお話しいただきました。里親として様々な子ども達を受け入れ、支援してこられた約４０年間の経験話をお聞きすることができました。

「小さな変化が大きな結果を生む」という言葉が印象的でした。**「学校」「家庭」「地域」**それぞれの立場から**「いいとこさがし」をし、同じ方向で「子ども」を育てていけたら**よいと感じました。